

大館市長木地域森林整備協定の概要

1. 目的

民有林と国有林が連携して効率的な作業路網の開設や間伐等の森林整備に取り組む森林共同施業団地を設定し、森林の持つ多面的機能の高度発揮を促すとともに、低コストによる森林資源の搬出・利用等の促進により、地域における森林・林業の活性化に資することを目的とする。

2. 区域及び面積

- ・大館市大茂内字大茂内沢地域の森林 1,015ha（民有林 135ha、国有林 880ha）

3. 協定締結者

- ・(独)森林総合研究所森林農地整備センター 秋田水源林整備事務所長
- ・大館北秋田森林組合代表理事組合長
- ・米代東部森林管理署長

4. 事業内容

- ・森林整備（搬出間伐等）
- ・路網整備（林業専用道・森林作業道）

5. 協定期間 平成23年4月～2年間（更新）



協定締結(H23.3.16)



民有林・国有林フォレスター会議

